

被災地のために 自分たちができること

～能登半島地震 募金活動～

昨年度から防災学習に取り組んでいる高等部2年生は、能登半島地震のニュースを見るたびに、被災者の方々に心を寄せながら日々を過ごしています。

そこで、「私たちにできることは何か」を話し合い、全校児童生徒、保護者、職員に募金をお願いすることにしました。各家庭に配付するチラシの作成から毎朝の呼び掛け、集計、秋田魁新報社への募金の届けまで、自分たちでアイデアを出し合い、先生方と相談し、行動しました。

集まった募金は想像以上に多く、協力してくださった方々に感謝すると共に、被災地の復興を願う生徒たちでした。



皆様からいただいた 57,910円 は『秋田魁新報社』を通して被災地に送られました。